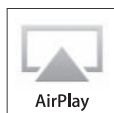


スマートモバイル オーディオ

XW-SMA1

XW-SMA3

XW-SMA4



Made for



iPod



iPhone



iPad

インターネットによるお客様登録のお願い

<http://pioneer.jp/support/>

このたびは、パイオニア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。弊社では、お買い上げいただいたお客様に「お客様登録」をお願いしています。上記アドレスからご登録いただくと、ご使用の製品についての重要なお知らせなどをお届けいたします。なお、上記アドレスは、困ったときのよくある質問や各種お問い合わせ先の案内、カタログや取扱説明書の閲覧など、お客様のお役に立てるサービスの提供を目的としたページです。

屋内用

取扱説明書

安全上のご注意

- 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。

図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



警告

異常時の処置



● 万が一煙が出ている、変なにおいや音があるなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



● 万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



● 万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



● 本機を設置する場合には、壁から 10 cm 以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して設置してください。ラックなどに入れるときには、本機の天面から 10 cm 以上、背面から 10 cm 以上、側面から 10 cm 以上のすきまをあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

→ あおむけや横倒し、逆さまにする。

→ 押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。

→ じゅうたんやふとんの上に置く。

→ テーブルクロスなどをかける。

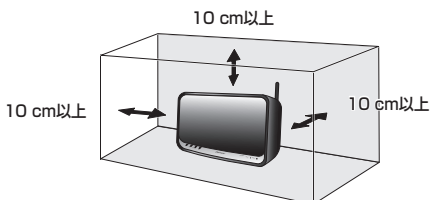
設置



● 電源プラグの刃および刃の付近にはほりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気がかず、重いものをのせてしまうことがあります。



警告

設置



- 着脱式の電源コード（インレットタイプ）が付属している場合のご注意：付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用部品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用情况、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属のもの以外では使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱から火災・感電の原因となることがあります。



- 指定以外の AC アダプターは使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 付属の AC アダプターは本機専用です。絶対に他の機器に使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- AC アダプターは、乳幼児の手が届く所に置かないでください。AC アダプターのコードが誤って首に巻きついた場合、窒息する恐れがあります。



- 本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。

使用方法



- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



- ぬれた手で（電源）プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。



- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。



- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

使用環境



- この機器に水が入ったり、ぬれたりしないようにご注意ください（XW-SMA1/XW-SMA4）。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺では使用しないでください。



- 風呂場・シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 表示された電源電圧（交流 100 ボルト 50 Hz/60 Hz）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

注意

設置



- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



- 電源プラグは、根元まで差し込んでみゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。



- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



- 本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 本機をぶら下げたり、立てたり、また立てかけた状態で使用しないでください。



- オーディオ機器等に機器を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。



- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



- 本機に座ったり乗ったりしないでください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。



- 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。(取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。)



- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



- 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



- 本機の上にテレビやオーディオ機器をのせたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。重い場合は、持ち運びは2人以上で行ってください。



- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

使用方法



- 音が歪んだ状態で長時間使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。



- 小さな部品はお子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師にご連絡ください。



- 本機を持ち運ぶときは、製品全体をしっかりと持ってください。ハンドル部分を持って振り回したりしないでください。



- 製品の仕様により、本体部やリモコン(付属の場合)のスイッチを操作することで表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ/ACアダプター(遮断装置)をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ/ACアダプター(遮断装置)に容易に手が届くように設置し、旅行などで長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

注意

電池



- 指定以外の電池は使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示（プラス（+）マイナス（-）の向き）に注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



- 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。



- 電池は加熱したり分解したり、火や水の中に入れてください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。



- 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。



- 電池を直射日光の強いところや、炎天下の車内・ストーブの前などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂、発火の原因になります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。



- リチウム電池を誤って交換すると爆発する危険があります。必ず同一または同等のタイプのものと交換してください。

保守・点検



- 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまつたまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。



- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

本機の使用環境について

本機の使用環境温度範囲は5℃～35℃、使用環境湿度は85%以下（通風孔が妨げられていないこと）です。

風通しの悪い所や湿度が高すぎる場所、直射日光（または人工の強い光）の当たる場所に設置しないでください。

D3-4-2-1-7c_A1_Ja

この製品をご使用の際は、製品底面およびACアダプターのラベルに表示している安全に関する情報をご確認ください。

D3-4-2-2-4_B1_Ja

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI - B

- 取扱説明書に掲載しているイラストは説明のために変更、簡略化しています。実際の表示とは異なることがあります。

内蔵のリチウムイオン蓄電池の取り扱いについて (XW-SMA3 のみ)

本製品には、リサイクル可能なリチウムイオン蓄電池（バッテリー）が内蔵されています。電池の取り扱いについては、次の点にご注意ください。

⚠ 危険

液もれ、発熱、発火、破裂などの原因となりますので、必ず守ってください。

- ⊘ 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
- ⊘ 分解や改造はしないでください。
- ⊘ 投げたり、ハンマーなどで叩いたり、釘などを打ち込んだりしないでください。
- ⊘ ストープのそば、車の中、直射日光の当たる場所など、高温の場所で使用したり放置しないでください。
- ⊘ 万一液漏れして、液が目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。目に傷害を与える恐れがあります。
- ⊘ 水や海水に浸けたり、ぬらしたりしないでください。
- ⊘ 火の近くや直射日光の当たる場所で、バッテリーを充電しないでください。
- ⊘ 指定以外の方法で、バッテリーを充電しないでください。
- ⊘ 本機を分解しないでください。アルカリ溶液などが漏れる可能性があります。
- ⊘ 事故防止のため、リチウムイオン蓄電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠ 警告

- ⊘ バッテリー充電中または保管中に、異臭、高温、変色、変形などの異常が発生したときは、本機の使用をおやめください。
- ⊘ 指定時間を過ぎても、バッテリーの充電が完了しないときは、充電を中止してください。そのまま充電続けると、本機の温度が上がったり、破裂したり、発火したりする可能性があります。
- ⊘ バッテリーの充電は、5℃から35℃の環境で行ってください。この温度の範囲外では、発熱、破裂、発火のおそれがあります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。
- ⊘ 電子レンジや高压容器の中に入れてください。発熱、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ 液漏れを起こしたリチウムイオン蓄電池を火のそばに置かないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。

⚠ 注意

- ⊘ 火や水の中に入れてください。リチウムイオン蓄電池の破裂、液漏れにより、火災、怪我の原因となります。
- ⊘ リチウムイオン蓄電池から漏れた液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。そのままにしておくや皮膚がかぶれたりする原因となります。

充電式電池リサイクルについて

この製品にはリチウムイオン蓄電池を使用しております。リチウムイオン蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み製品の廃棄に際しては、リチウムイオン蓄電池を取り出しリサイクルにご協力ください。

防滴について(XW-SMA3のみ)

 防滴について次のことを守ってください。

- 水の中にいれない
- 多量の水をかけない
- 強い水しぶきをかけない
- 雨にさらされた状態で使用しない
- 石鹸、洗剤の入ったお湯や水につけたり、かけたりしない
- 浴室などの湿気の多い場所では使用しない
- 海の近くや海辺などでは使用しない

錆びの原因になります。海水がついたときは、すぐに乾いた布などで水分を拭き取り、よく乾かしてください。

- 端子カバーを確実に閉めた状態で使う

カバーのゴムパッキンは防滴用の部品です。汚れや傷が付かないように注意してください。ゴミなどが付いた場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。

- 水がかかったり湿気の多いところでは、端子カバーの開閉をしない
- 多量の水や水滴がついたときは、すぐに乾いた布などでよく拭き取る

端子カバーの開閉は、周囲の水分が完全に拭き取られたあと、水のかからない場所で乾いた手で行ってください。

- 本機は平らなところに設置する。逆さまにしたり、傾けたりしない

本体内部に水が入るおそれがありますので、平らな場所に設置してください。

- 本機が濡れたり、水滴がついた場合は、逆さまにしたり傾けたりしない

内部に水が入るおそれがあります。

- 水にぬれたあとは、本体のすき間などにたまった水をよく拭き取る

本体内に水が入ることがありますので、水にぬれたまま持ち運ばないでください。

- 水周りでは、リモコンやACアダプターを使用しない

本体以外の付属品は防滴ではありません。

この商品の水の浸入に対する保護等級は「JIS第2特性数字2等級(IPX2)」相当です。誤った取扱いによる水の浸入で生じた故障については、保証期間内でも保証対象外となります。

- 使用状況によっては、保証期間内であっても防滴性能について保証されるものではありません。

*IPX2：製品が15度以内で傾斜しても鉛直に落下する水滴に対して保護すること。

水がかかる場所での使用について(XW-SMA1/XW-SMA4)

 XW-SMA1 および XW-SMA4 は防滴設計になっていません。ご使用の際は、水がかからないようご注意ください。次の場所で使用しないでください。

- 湿気のある場所
- 水がかかりやすい場所
- 海の近くや海辺など

錆びの原因になります。

もくじ

はじめに

付属品を確認する	9
リモコンを使う前に	9
電池を交換するときは	9
リモコンの操作範囲	10
本機を設置する	10
設置について	10

接続する

iPod/iPhone/iPad を接続する	11
有線 / 無線 LAN でネットワークに接続する	11
LAN ケーブルで接続する	11
無線 LAN で接続する	12
電源コードを接続する	12
はじめて電源を入れる	12

各部のなまえ

リモコン	13
本体前面部	14
本体背面部	15

ネットワークに接続する

ネットワークの設定を行う	16
ネットワーク設定が終わったら	23
Web コントロール (Web Control)	23
システム情報 (System Information)	24
ネットワーク設定 (Network Configuration)	25
フレンドリーネーム (Friendly Name)	25

iPod/iPhone/iPad の音楽を楽しむ

接続できる iPod/iPhone/iPad を確認する	26
iPod/iPhone/iPad のソフトウェアのバージョンを確認する	26
iPod/iPhone/iPad を接続する	27
iPod/iPhone/iPad を操作する	27

ミュージックサーバーで音楽を楽しむ

はじめに	28
DLNA に準拠した機器の再生について	28
iPod touch、iPhone、iPad、iTunes で AirPlay を使うには	28
DHCP サーバー機能について	28
パソコンや他機器の音楽ファイルを再生する	29
ネットワークに接続する	29
DLNA 機能で音楽を楽しむ	29
AirPlay で音楽を楽しむ	29

他機器の音楽を聴く

他機器を接続する	31
他機器の音楽を本機で聴く	31

設定を変更する

高速起動モードに設定する	32
高速起動モードに設定する	32
高速起動モードを解除する	32
すべての設定をお買い上げ時の設定に戻す	32
ファームウェアをアップデートする	33
電波に関するご注意	34
安全にお使いいただくために	34
ご注意いただきたい電子機器の例	34
電波法に基づく認証について	34
周波数について	34

その他

故障かな?と思ったら	35
一般	35
iPod/iPhone/iPad	35
ネットワーク	35
無線 LAN	36
バッテリー (XW-SMA3 のみ)	37
音声ファイルの再生について	38
使用上のご注意	39
本機を移動するとき	39
設置する場所	39
製品のお手入れについて	39
ネットワークを使った再生について	39
Windows Media Player	39
Windows Media Audio (WMA) ファイルの再生について	39
Windows Media DRM	40
DLNA	40
ネットワークを使って再生できるもの	40
ネットワークを使った再生時の動作について	40
aacPlus	40
FLAC ライセンスについて	41
iPod/iPhone/iPad について	41
Wi-Fi® について	41
Audio Artistry	41
保証とアフターサービス	42
修理に関するご質問、ご相談	42
保証書 (別添) について	42
補修用性能部品の最低保有期間	42
修理を依頼されるとき	42
ご連絡いただきたい内容	42
仕様	45

はじめに

付属品を確認する

付属品として、次のものが入っていることを確認してください。

- ・ リモコン × 1
- ・ リチウム電池 (CR2025) *
- ・ 電源コード
- ・ AC アダプター × 1
- ・ ステッカー × 1
- ・ クイックスタートガイド
- ・ 保証書

* リモコンに内蔵されています。

リモコンを使う前に

電池はあらかじめリモコンに挿入されているので、絶縁シートを引っ張って外してからご使用ください。



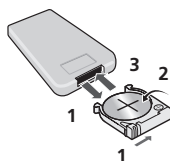
メモ

- ・ リモコンの操作範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。

電池を交換するときは

電池はリチウム電池 (CR2025) を使用します。

- 1 リモコンを裏返し、ツメを右へ押しながら電池ホルダーを引き出します。
- 2 リチウム電池の極性 (+、-) を正しく入れます。
+ 側が、ホルダーの上面になるように入れます。
- 3 電池ホルダーをはめ込みます。



本機に付属の電池は動作確認用のため、短期間で寿命となることがあります。

警告

リチウム電池の取り扱いについて

- ・ リチウム電池を誤って交換すると爆発する危険があります。必ず同一または同等のタイプのもので交換してください。
- ・ 事故防止のため、電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
- ・ 電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。
- ・ 電池を直射日光の強いところや、炎天下の車内・ストーブの前などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂、発火の原因になります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

注意

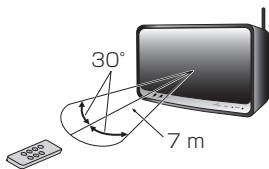
電池を誤って使用すると、液漏れしたり破裂したりする危険性があります。次の点について特にご注意ください。

- ・ 長い間 (1 か月以上) 使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を取り出してください。もし、液漏れを起こしたときは、ケース内についた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- ・ 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示 (条例) に従って処理してください。

リモコンの操作範囲

本機をリモコンで操作するときは、下記の範囲内でリモコンを前面のリモコン受光部に向けてください。

- ・ リモコン受光部との間に障害物があったり、受光部との角度が悪いとリモコン操作ができない場合があります。
- ・ 直射日光や蛍光灯の強い光がリモコン受光部に直接当たると、リモコン操作できないことがあります。そのようなときは、設置場所を変えたり、蛍光灯を離してください。
- ・ 赤外線を出す機器の近くで本機を使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用したりすると、誤動作することがあります。逆に赤外線によってコントロールされる他の機器を使用時にこのリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。
- ・ リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。



本機を設置する

本機を設置するときは、必ず平らで安定した面に設置してください。

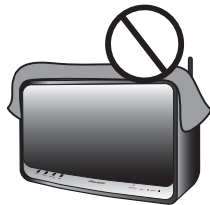
- ・ 次のような場所には本機を設置しないでください。
 - テレビの上（映像が歪むことがあります）
 - カセットデッキまたは磁気を発する機器の近く（音声に悪影響を与えることがあります）
 - 直接日光のあたる場所
 - 湿気のある場所
 - 水がかかりやすい場所
 - 高温または低温の場所
 - 振動のある場所
 - ホコリやタバコの煙の多い場所
 - 台所など煙が出たり油を使用する場所
- ・ ソファーなどの吸音性がある素材の上に本機を置くと、正しい音質が得られないことがあります。

設置について



注意

- ・ 放熱のため、本機の上にものを置いたり、布やシートなどを被せた状態でのご使用は絶対におやめください。異常発熱により故障の原因となる場合があります。



- ・ 本機を設置する場合には、壁から 10 cm 以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して設置してください。ラックなどに入れるときには、本機の天面から 10 cm 以上、背面から 10 cm 以上、側面から 10 cm 以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- ・ この製品は天井に吊り下げたり壁に掛けたりしないでください。落下してけがの原因となることがあります。

接続する



注意

- 機器の接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 電源コードは、機器の接続がすべて終わってから接続してください。

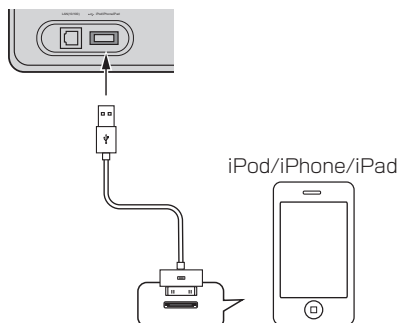
iPod/iPhone/iPad を接続する

iPod/iPhone/iPad と本機を接続して、音楽を聴くことができます。XW-SMA3 をお使いの場合は、端子カバーを開けてから接続してください。(→ 15 ページ)

本機がスタンバイになったことを確認してから、iPod/iPhone/iPad を本体背面の iPod/iPhone/iPad 端子に接続してください。

本機の電源がオンのとき、本機に接続されている iPod/iPhone/iPad は充電されます。

XW-SMA3 をお使いの場合、内蔵バッテリーで稼動しているときには、iPod/iPhone/iPad は充電されません。



有線/無線 LAN でネットワークに接続する

LAN ケーブルまたは無線 LAN を使用して本機をネットワークに接続することにより、同一ネットワーク上にあるパソコンなどに保存されている音楽ファイルを本機で再生することができます。

XW-SMA3 をお使いの場合は、端子カバーを開けてください。

本機とルーターを LAN ケーブルで接続します。LAN ケーブルはストレート（カテゴリー 5 以上）をお使いください。

無線 LAN で接続することもできます。

ルーターの DHCP サーバー機能をオンにします。

ルーターに DHCP サーバー機能がない場合はネットワークを手動で設定する必要があります。

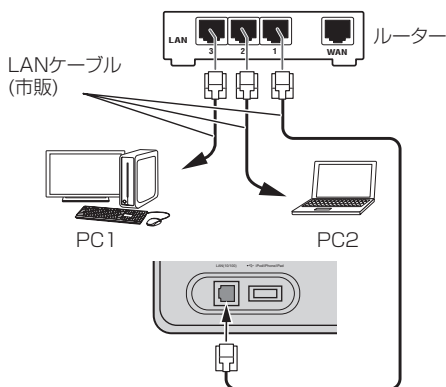
詳しくは、「ネットワークの設定を行う」(→ 16 ページ)をご覧ください。



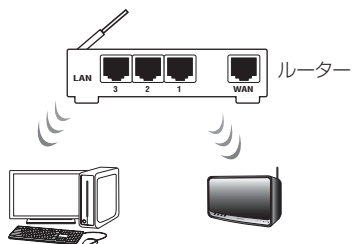
メモ

- 写真や映像は再生できません。
- Windows Media Player 11 または 12 をお使いの場合、本機では著作権保護のかかっている音楽ファイルも再生できます。

LAN ケーブルで接続する



無線 LAN で接続する

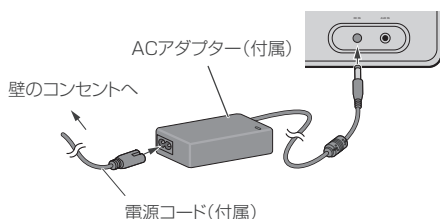


電源コードを接続する

電源コードを壁のコンセント (AC 100 V) に接続します。電源コードは、機器の接続がすべて終わってから接続してください。

重要

- 本機背面端子の接続を行うときは、電源をスタンバイにしてから電源コードを抜いてください。



はじめて電源を入れる

- 1 XW-SMA3 をお使いの場合は、端子カバーを開けてください。
- 2 AC アダプター (付属) を本体背面部の DC IN 端子に接続します。
- 3 電源コード (付属) を AC アダプターに接続して、電源プラグを壁のコンセントに接続します。
- 4 ⏻ standby/on ボタンを押します。
- 5 on インジケーターが 30 秒から 40 秒点滅します。その後、on インジケーターが青色に点灯します。

起動時間について

本機の電源を入れてから、使用できる状態になるまでにおよそ 30 秒間かかります。本機を高速起動モードにすることにより、起動時間を短縮することができます (→ 32 ページ)。

重要

内蔵バッテリーをお使いの場合 (XW-SMA3 のみ)

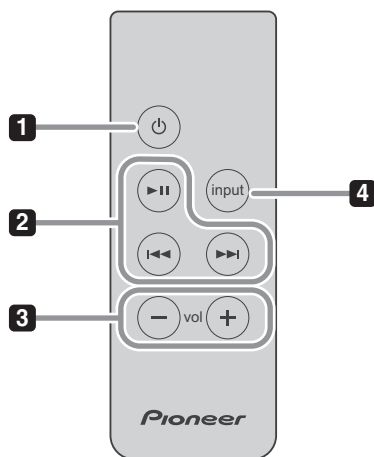
- XW-SMA3 をはじめてお使いの場合は、内蔵バッテリーを充電してください。
- バッテリーの充電にはおよそ 3 時間かかります。
- バッテリーの持続時間は次のとおりです。
 - 約 5 時間 * (無線 AirPlay 再生時 VOL40 程度)
- * JEITA の定める規格による測定値
- バッテリーの持続時間は、使用機能、使用量、温度、スピーカー音量などによって異なります。
- バッテリーの充電可能な回数は、約 300 回です。使用状況や保管状態によりこれより少なくなる場合があります。
- AC アダプターが接続されていないと、本機がスタンバイ状態でも、バッテリーは少しずつ自然に放電されます。本機を長期間で使用にならない場合は、再度充電が必要になる場合があります。

警告

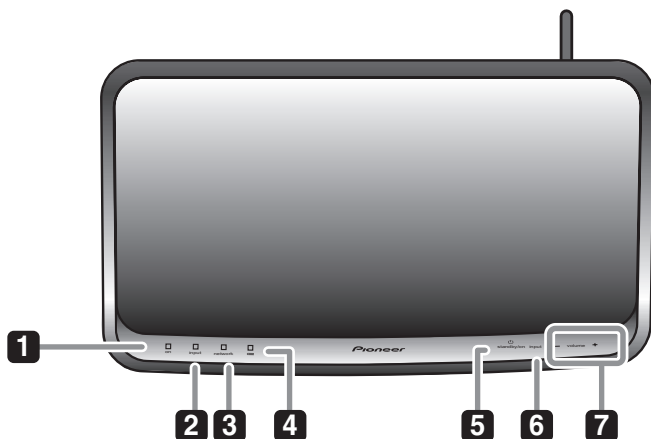
- 付属の AC アダプター以外は使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 付属の AC アダプターは本機専用です。絶対に他の機器に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。
- 付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用部品です。他の電気製品ではご使用になれません。
- バッテリーの充電は、5℃から 35℃の環境で行ってください。この温度の範囲外では、バッテリー保護機能が作動して充電できない場合があります。

各部のなまえ

リモコン



- 1** **⏻ standby/on ボタン**
電源のオン / オフ(スタンバイ)を切り換えます。
- 2** **再生操作ボタン**
リモコンで iPod または AirPlay を操作するときに使います。
- 3** **vol -/+ ボタン**
本機の音量を調節します。
- 4** **input ボタン**
本機の入力を切り換えます。



1 on (power on)

電源がオンのときに、インジケーターが点灯します。

2 input

入力を切り換えると、インジケーターの色が変化します。

消灯 - AUX IN

青色点灯 - AirPlay

赤色点灯 - iPod

緑色点灯 - DLNA (DMR)

3 network

ネットワークの接続状況により、インジケーターの色が変化します。

青色点灯 - 正常接続状態

青色点滅 - 弱電波状態

赤色点滅 - 接続失敗

・その他の色については、「ネットワークの設定を行う」(→ 16 ページ)をご覧ください。



注意

- 製品の仕様により、本体部やリモコン（付属の場合）のスイッチを操作することで表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ（遮断装置）をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ（遮断装置）に簡単に手が届くように設置してください。電源プラグを長時間差したままにすると、火災の原因となることがあります。

4 バッテリー (XW-SMA3 のみ)

バッテリーの充電状況が表示されます。内蔵バッテリーが充電されているときにも点灯します。

本機に AC アダプターが接続されているとき

青色点灯 - バッテリーの充電が完了しています。

・充電が完了するとスタンバイ中は消灯します。

紫色点灯 - バッテリーは充電中です。

・バッテリーインジケーターが紫色で間欠的に点灯する場合は、「故障かな？と思ったら」(→ 35 ページ) をご覧ください。

本機に AC アダプターが接続されていないとき

青色点灯 - バッテリーの残量にはまだ余裕があります。

赤色点灯 - バッテリーの残量が半分以下になりました。

赤色点滅 - バッテリーの残量が少なくなっています。

- バッテリーの持続時間は次のとおりです。
- 約 5 時間* (無線 AirPlay 再生時 VOL40 程度)
* JEITA の定める規格による測定値
- バッテリーインジケーターは、バッテリーの残量を正確に示すものではありません。
- バッテリーインジケーターが紫色で間欠的に点灯する場合は、「故障かな？と思ったら」(→ 35 ページ) をご覧ください。

5 〇 standby/on ボタン

電源のオン / オフ (スタンバイ) を切り換えます。

6 input ボタン

本機の入力を切り換えます。ボタンを押すたびに、入力が次のように切り換わります。

iPod → AUX IN → iPod (はじめに戻る)

- AirPlay または DMR の再生が始まると、本機は自動的に AirPlay または DMR 入力に切り換わります。電源を切ると、次回電源を入れたときに、AirPlay または DMR の再生が始まる前の入力に戻ります。

7 volume - / + ボタン

音量を調節します。

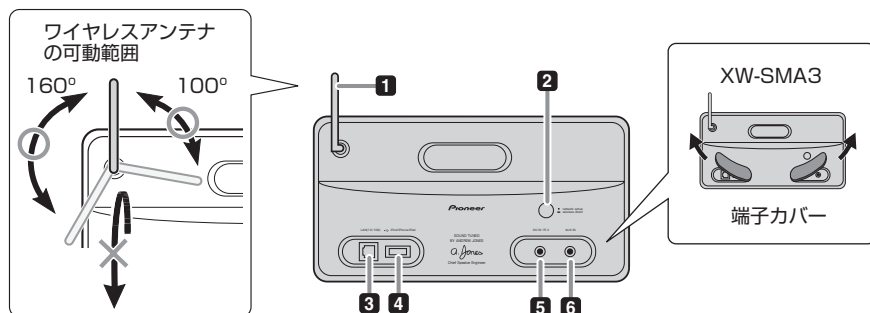
音量の範囲は 0 から 50 です。本機には表示されません。

メモ

- 本機の電源が入っているときに、**input ボタン**を 3 秒間押すと、本機が高速起動モードに切り換わります。高速起動モードのときに、AirPlay または DMR の再生が始まると、本機の電源が自動的に入ります。(→ 32 ページ)
- XW-SMA3 をお使いの場合、AC アダプターが接続されているときのみ、高速起動モードに設定できます。

本体背面部

XW-SMA3 をお使いの場合は、本機をほかの機器と接続する前に、端子カバーを開けてください。接続を変更する場合は、あらかじめ本機の電源を切ってから、電源コードをコンセントから抜いておいてください。



1 ワイヤレスアンテナ

無線機器からの信号を受信します。

2 network setup/wireless direct ボタン

無線ネットワークに接続するときに使います。「ネットワークの設定を行う」(→ 16 ページ)をご覧ください。

3 LAN (10/100) 端子

LAN ケーブルで本機とほかの機器を接続します。

4 iPod/iPhone/iPad 端子

iPod/iPhone/iPad を接続します。ほかの USB 機器は接続できません。

5 DC IN 端子

AC アダプターを接続します。

6 AUX IN 端子

ほかの音楽再生機器を接続します。「他機器を接続する」(→ 31 ページ) ご覧ください。

注意

- XW-SMA3 をお使いの場合、端子カバーを強く引っ張ると外れます。端子カバーが外れた場合は、端子カバーの突起部を本体の穴に押し当て、先のとがっていない細い棒などで上から突いて押し込んでください。このとき目や指を怪めないようにご注意ください。
- ワイヤレスアンテナお使いのとき、可動範囲を超えて回さないでください。破損およびけがをするおそれがあります。
- ワイヤレスアンテナの部分を持って、本機を持ち上げないでください。破損およびけがをするおそれがあります。
- XW-SMA4 をお使いの場合、本体背面のくぼみ部分を持って、本機を持ち上げないでください。破損およびけがをするおそれがあります。



XW-SMA4



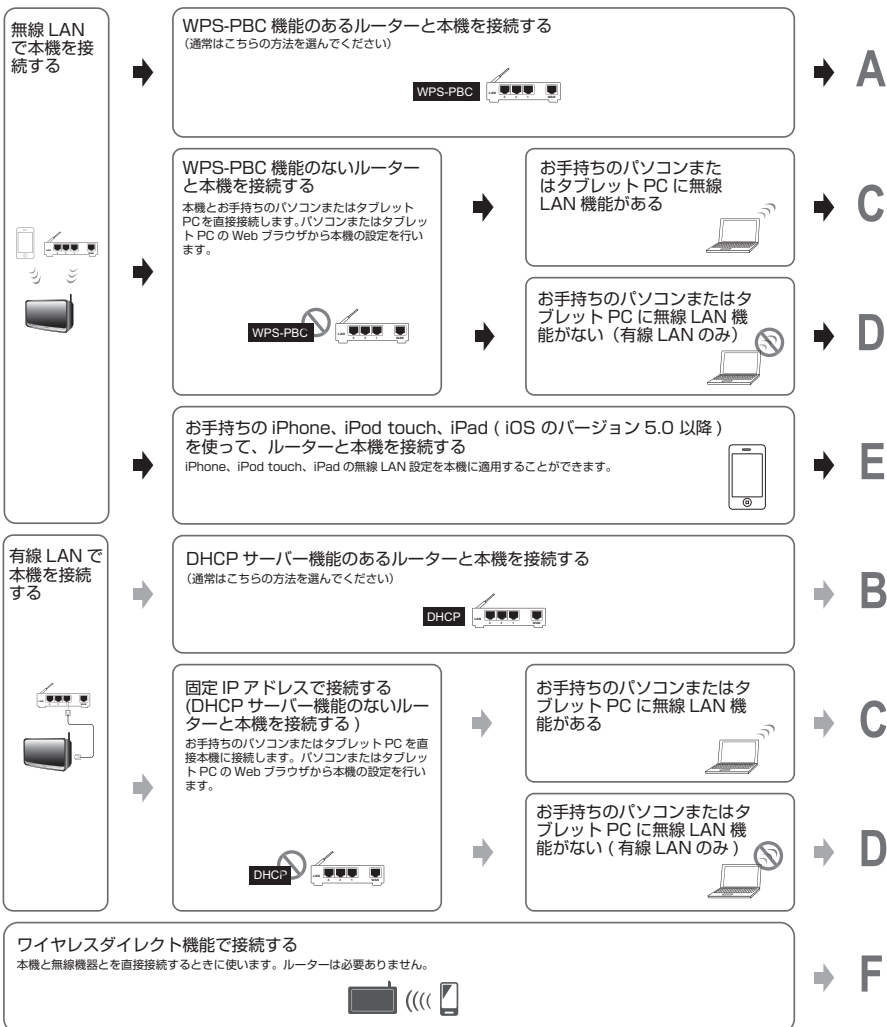
ネットワークに接続する

ネットワークの設定を行う

本機をホームネットワークに接続することにより、AirPlay やパソコン、お手持ちの機器に保存されている音楽を再生することができます。

- ・ 本機で再生可能なファイル形式については、「音声ファイルの再生について」(→ 38 ページ)をご覧ください。
- ・ 接続方法は、お手持ちの機器により異なります。お手持ちの機器をご確認のうえ、接続方法を選択してください。

接続方法 A、C、E を選択した場合、LAN ケーブルが本機に接続されていないことを確認してください。

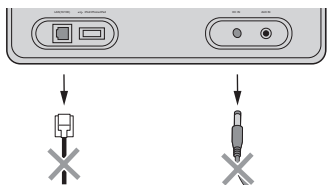


無線 LAN ルーターと本機を接続する場合のご注意

SSID は、半角英数字とアンダーバーなど一部の記号にのみ対応しています。それ以外の文字を使用している場合は、あらかじめ SSID を変更してからネットワークの設定を行ってください。SSID については、お使いのルーターの取扱説明書をご確認ください。

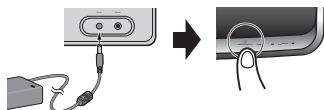
A WPS-PBC 機能のあるルーターと本機を接続する

- 1 AC アダプターと LAN ケーブルが本機と接続されていないことを確認します。



- 2 AC アダプターを接続し、standby/on ボタンを押します。

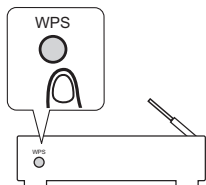
on インジケーターが青色に点滅します。30 秒から 40 秒待ってください。



- 3 on インジケーターが点滅から点灯に変化したら、本体背面の network setup/wireless direct ボタンを押します。
network インジケーターが赤色の点滅から紫色の点滅に変わります。

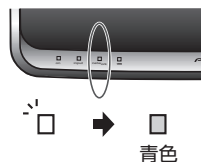


- 4 2 分以内にルーターの WPS ボタンを押します。
ルーターの操作については、ルーターの取扱説明書をご覧ください。



- 5 ネットワーク接続設定が自動的に行われます。接続が完了すると、network インジケーターが赤色点滅から青色点灯に変化します。

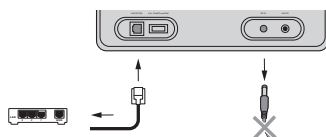
電波が弱い場合は、青色点滅になります。



B DHCP サーバー機能のあるルーターと本機を接続する

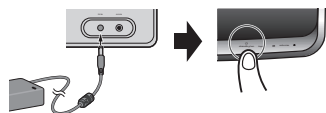
- 1 AC アダプターが本機に接続されていないことを確認します。本機とルーターを接続します。

LAN ケーブルを本機とルーターに接続します。

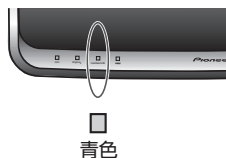


- 2 AC アダプターを接続し、standby/on ボタンを押します。

on インジケーターが青色に点滅します。30 秒から 40 秒待ってください。

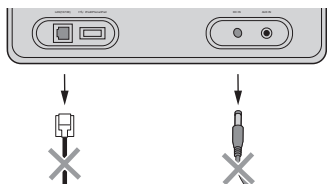


- 3 on インジケーターが点灯して本機の電源が完全に入ると、network インジケーターが青色に点灯します。



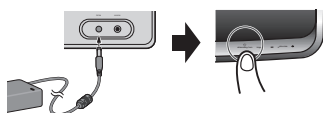
C 無線 LAN 対応のパソコン、iPhone、タブレット PC またはそのほかの機器の Web ブラウザから本機を設定する

- 1 AC アダプターと LAN ケーブルが本機と接続されていないことを確認します。



- 2 AC アダプターを接続し、standby/on ボタンを押します。

on インジケーターが青色に点滅します。30 秒から 40 秒待ってください。



- 3 on インジケーターが点灯したら、本体前面の volume- ボタンを長押ししながら、本体背面の network setup/wireless direct ボタンを 3 秒間押します。

本機が再起動します。on インジケーターは青色点滅します。30 秒から 40 秒待ってください。



- 4 network インジケーターが赤色点灯したら、お手持ちのパソコン、iPhone、タブレット PC またはほかの無線機器の「Wi-Fi ネットワーク」で「Pioneer Setup:xxxxxx」を選択します。

「xxxxxx」は、機器の識別番号を表しています。

お使いの機器によっては、すべての文字が表示されない場合があります。



- お使いのパソコン、iPhone、タブレット PC、無線機器については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
- 本接続は、暗号化されていないため、軽度のセキュリティリスクがあります。

- 5 接続が完了したら、Web ブラウザを起動します。下記の URL にアクセスして、本機の設定を行います。

Web Control メニューが表示されます。

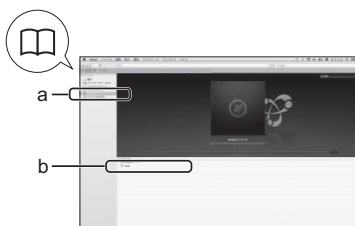


<http://192.168.1.1>

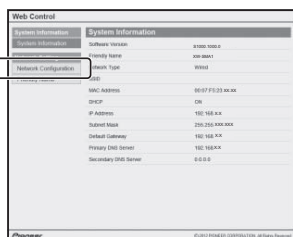
Safari をお使いの場合

左上のブックマークアイコン（）をクリックしてください。

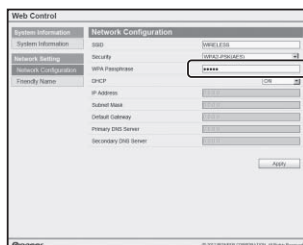
Bonjour リスト (a) をクリックして、本機（フレンドリーネーム）(b) をブックマークから選んでください。



- 6 左のメニューから、「Network Configuration」を選択してください。
フレンドリーネームを変更する場合は、メニューから「Friendly Name」を選択します。
フレンドリーネームを変更したあと、「Network Configuration」を選択してください。

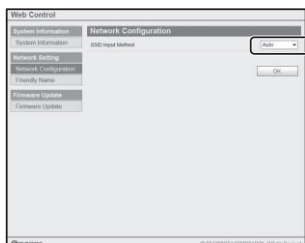


- 9 パスワードの入力が必要な場合は、パスワードを入力してください。
固定 IP アドレスの入力を求められた場合は、DHCP を「OFF」にしてから設定を行ってください。

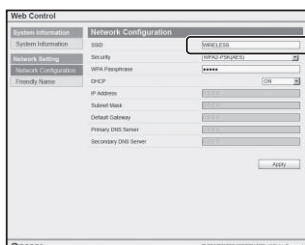


- 7 Auto/Manual 選択画面が表示されたら「Auto」を選びます。
手動で SSID を設定する場合、または有線 LAN で固定 IP アドレスを設定する場合は、「Manual」を選択してください。

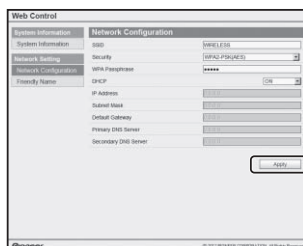
詳しくは、「ネットワーク設定 (Network Configuration)」(→ 25 ページ) をご覧ください。



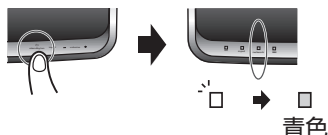
- 8 お使いのルーターの SSID を選びます。
SSID が表示されない場合は、手順 6 に戻り、手順 7 で「Manual」を選択してから SSID を手動で設定してください。



- 10 設定が完了したら、Apply を押します。
本機の電源が自動的に切れます。ルーターの電源が入っていることを確認してください。
有線 LAN で接続する場合は、LAN ケーブルで本機とルーターを接続してください。

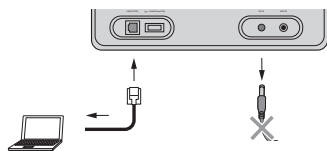


- 11 〇 standby/on ボタンを押します。
on インジケーターが青色に点滅します。
点滅が点灯に変わり、接続が完了すると、network インジケーターは赤色点滅から青色点灯に変わります。
電波が弱い場合は、青色点滅になります。
これで接続が完了しました。



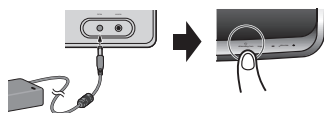
D 有線 LAN 対応パソコンの Web ブラウザから本機の設定を行う

- 1 LAN ケーブルで本機とパソコンを接続します。

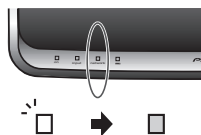


- 2 AC アダプターを接続し、standby/on ボタンを押します。

on インジケーターが青色に点滅します。30 秒から 40 秒待ってください。

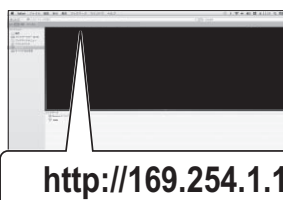


- 3 network インジケーターが赤色点滅から、赤色点灯に変わるまで待ちます。約 90 秒かかります。



- 4 network インジケーターが赤色点灯したら、Web ブラウザを起動します。下記の URL にアクセスして、本機の設定を行います。

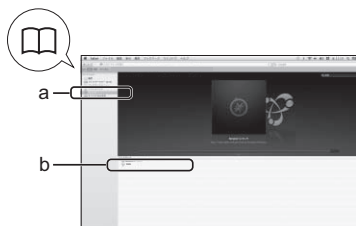
Web Control メニューが表示されます。



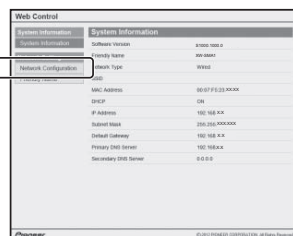
Safari をお使いの場合

左上のブックマークアイコン（）をクリックしてください。

Bonjour リスト (a) をクリックして、本機（フレンドリーネーム）(b) をブックマークから選択します。



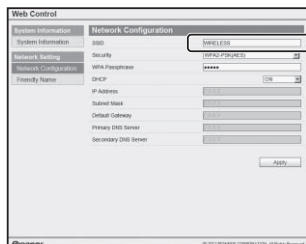
- 5 左のメニューから、「Network Configuration」を選択します。フレンドリーネームを変更する場合は、メニューから「Friendly Name」を選択します。フレンドリーネームを変更したあと、「Network Configuration」を選択してください。



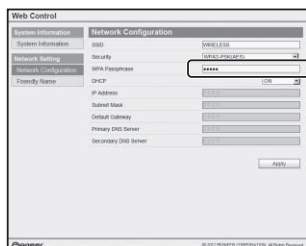
6 無線 LAN 接続を行う場合は、ルーターの SSID を入力してからルーターに設定している「Security」を選びます。

固定 IP アドレスの入力を求められた場合は、DHCP を「OFF」にしてから設定を行ってください。

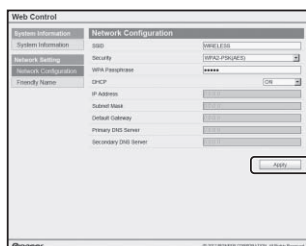
詳しくは、「ネットワーク設定 (Network Configuration)」(→ 25 ページ) をご覧ください。



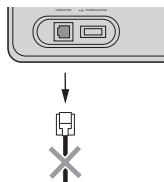
7 パスワードの入力が必要な場合は、パスワードを入力してください。



8 設定が完了したら、Apply を押します。本機の電源が自動的に切れます。



9 LAN ケーブルを本機から抜きます。ルーターの電源が入っていることを確認します。有線 LAN で接続する場合は、LAN ケーブルで本機とルーターを接続してください。

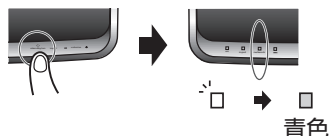


10 standby/on ボタンを押します。

on インジケーターが青色に点滅します。

点滅が点灯に変わり、電源が完全に入ると、network インジケーターが青色点灯します。

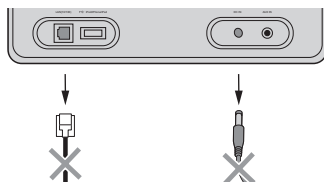
これで接続が完了しました。



E iOS 搭載機器から本機の設定を行う

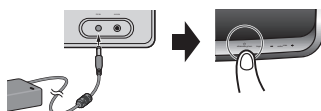
お手持ちの iPod touch、iPhone、iPad (iOS のバージョン 5.0 以降) の無線 LAN 設定を本機に適用することができます。

1 AC アダプターと LAN ケーブルが本機と接続されていないことを確認します。

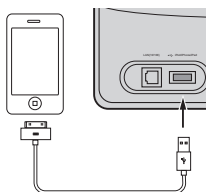


2 AC アダプターを接続し standby/on ボタンを押します。

on インジケーターが青色に点滅します。30 秒から 40 秒待ってください。



- 3 on インジケーターが点滅していないことを確認します。Dock コネクタ USB ケーブルを使って本機とお手持ちの iPhone、iPod touch、iPad (iOS のバージョン 5.0 以降) を接続します。

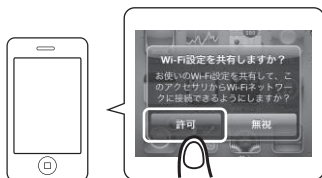


- お使いの iOS 搭載機器がルーターと無線 LAN で接続されていることを確認してください。
- iOS 搭載機器のロックはあらかじめ解除してください。

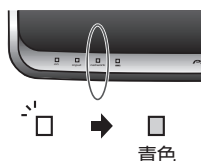
- 4 本体前面の input ボタンと本体背面の network setup/wireless direct ボタンを 3 秒間押します。
iOS 搭載機器に次のような画面が表示されます。



- 5 「許可」を押します。



- 6 network インジケーターが赤色点滅から青色点灯に変化します。
これで接続は完了しました。



F ワイヤレスダイレクト機能を使う

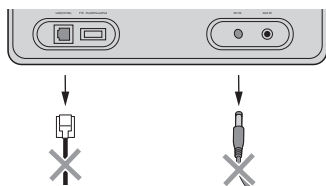
重要

- 本機能 (ワイヤレスダイレクト機能) は暗号化されていないため、電波が届く範囲であれば誰でも本機に接続でき、以下のような問題が発生する可能性があります。本機能は、以下の内容を充分理解したうえで、ルーターがお使いにならない場合の一時的な接続としてお使いください。
 - 不正に本機に接続される
本機能で同時接続できる無線機器は 1 台です。
第三者が無断で接続した場合、所望の無線機器の接続ができなくなります。
本機能のご使用にあたっては、速やかに無線機器の接続を行ってください。
 - 不正に本機を操作される
第三者が無断で接続して無線機器から音楽の再生操作をした場合、本機が動作する可能性があります。

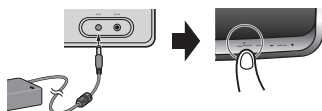
メモ

- 本機能で同時接続できる無線機器は 1 台です。
他機器を接続したい場合は、接続中の無線機器の接続を解除する必要があります。
- 本機能には、インターネット接続機能がないため、接続中の無線機器は、インターネット経由のデータ通信サービスを受けられなくなります。
- 本機の電源がオフ (スタンバイ) になると、本機能は解除され、本機能をお使いになる前のネットワーク設定に戻ります。

- 1 AC アダプターと LAN ケーブルが本機と接続されていないことを確認します。



- 2 AC アダプターを接続し $\odot$ standby/on ボタンを押します。
on インジケーターが青色に点滅します。30 秒から 40 秒待ってください。



- 3 on インジケーターが点灯したら、本体背面の network setup/wireless direct ボタンを 3 秒間押します。

本機が再起動します。

on インジケーターは青色点滅します。

30 秒から 40 秒待ってください。



- 4 network インジケーターが紫色に点灯したら、お手持ちのパソコン、iPhone、タブレット PC またはほかの無線機器の「Wi-Fi ネットワーク設定」で「Wireless Direct:xxxxxx」を選択します。
「xxxxxx」は、機器の識別番号を表しています。
お使いの機器によっては、すべての文字が表示されない場合があります。



お使いのパソコン、iPhone、タブレット PC、ほかの無線機器の操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

これで接続は完了しました。

network インジケーターは紫色のまま変化しません。

iPod/iPhone/iPad などを操作して、AirPlay 再生などをお楽しみいただけます。

ネットワーク設定が終わったら

ネットワークの設定が終わったら、「ミュージックサーバーで音楽を楽しむ」(→ 28 ページ) をご覧になり、音楽再生をお楽しみください。

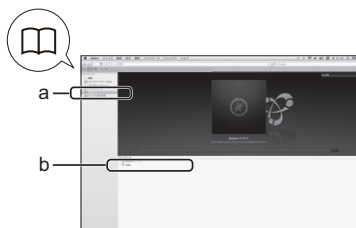
Web コントロール (Web Control)

「ネットワークの設定を行う」(→ 16 ページ) の C または D の接続方法を選択した場合は、Web Control 画面を使って設定を行います。

また、ネットワークに接続したあとに、Web Control 画面にアクセスすることもできます。

Safari ブラウザを使って Web Control にアクセスする

- 1 本機とお手持ちのパソコンを無線または有線 LAN で同じネットワークに接続してください。
- 2 パソコンで Safari ブラウザを起動します。
- 3 左上のブックマークアイコン (🔖) をクリックします。
- 4 Bonjour リスト (a) をクリックして、ブックマークで、本機 (フレンドリーネーム) (b) を選択します。



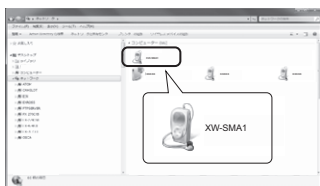
UPnP 機能で Web Control にアクセスする

本機は UPnP に対応しています。本機と同じネットワークに接続された UPnP 対応機器から Web Control 画面にアクセスできます。

詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

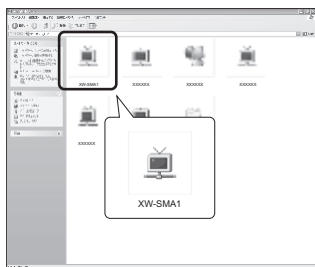
Windows 7/Windows Vista をお使いの場合

1. 「スタート」→「ドキュメント」をクリックします。
2. 左側のエクスプローラー画面から「ネットワーク」を選択します。
同じネットワークに接続された本機がアイコンで表示されます。
3. 本機のアイコンを右クリックして「デバイスの Web ページの表示」を選択します。
Web Control 画面にアクセスできます。



Windows XP をお使いの場合

1. 「スタート」→「マイ ネットワーク」をクリックします。
2. 「ネットワークに接続している UPnP デバイスのアイコンを表示する」をクリックします。
同じネットワークに接続された本機がアイコンで表示されます。
3. 本機のアイコンをダブルクリックします。
Web Control 画面にアクセスできます。



システム情報 (System Information)

Web Control にアクセスすると次の画面が表示されます。この画面では、本機の詳細な情報を確認することができます。



1 Network Configuration

「ネットワークの設定を行う」(→ 16 ページ)の C または D の接続方法を選択した場合、ここからネットワークの初期設定を行います。

2 Friendly Name

フレンドリーネームを変更するときに使います。

ネットワーク設定 (Network Configuration)

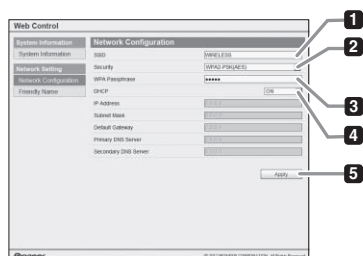
「ネットワークの設定を行う」(→ 16 ページ)の C を選択した場合、この画面の前で、AUTO または MANUAL を選択してください。

AUTO を選択した場合

SSID が自動的に検索されます。SSID は画面のプルダウンリストから選択してください(通常はこちらをお使いください)。

MANUAL を選択した場合

SSID および Security は手動で入力してください(AUTO を選択しても SSID が表示されない場合、こちらをお使いください)。



1 SSID

AUTO をお使いの場合

接続可能なアクセスポイントが自動的に検索されます。接続したいアクセスポイントを選んでください。

MANUAL をお使いの場合

32 文字までの入力が可能です。

2 Security

AUTO の場合は、SSID 選択時に自動的に選択されます。SSID によっては、暗号化の方法を選択してください。

3 WEP キー / WPA パスワード

2 の Security で「WEP」を選択した場合は、「WEP Key」が表示されます。

Security で「WPA-PSK(TKIP)」 「WPA-PSK(AES)」 「WPA2-PSK(TKIP)」 「WPA2-PSK(AES)」 を選択した場合は、「WPA Passphrase」が表示されます。

Security で「None」を選択した場合は、文字列が表示されません。

WEP キー

WEP キーが表示されます。

WPA パスワード

WPA パスワードが表示されます。WPA パスワードは変更できます。6 文字から 63 文字の間で入力してください。

4 DHCP

DHCP のオン / オフを切り換えます。

通常は「ON」のままお使いください。固定 IP アドレスを入力する場合は「OFF」を選択してから、次の項目を入力してください。

項目	操作
IP アドレス	IP アドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します。
プライマリ DNS サーバー	プライマリ DNS サーバーを設定します。
セカンダリ DNS サーバー	セカンダリ DNS サーバーを設定します。

5 Apply

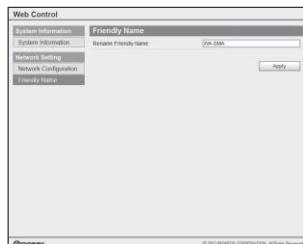
設定が完了したら押します。

本機の電源が切れます。

本機を有線 LAN でお使いになる場合は、LAN ケーブルで本機をルーターに接続してください。

本機を無線 LAN でお使いになる場合は、LAN ケーブルが本機に接続されていないことを確認してください。

フレンドリーネーム (Friendly Name)



ネットワーク上で表示される本機の名称を変更できます。

iPod/iPhone/iPad の音楽を楽しむ

お手持ちの iPod/iPhone/iPad を本機に接続するだけで、本機で高音質な音楽を聴くことができます。本機と接続しているときは、本機のリモコンおよび iPod/iPhone/iPad 本体で再生操作ができます。

接続できる iPod/iPhone/iPad を確認する

本機は、次のような iPod/iPhone/iPad の音声の再生に対応しています。

iPod/iPhone/iPad	音声	操作
iPod nano 3/4/5/6G	○	○
iPod touch 1/2/3/4G	○	○
iPhone	○	○
iPhone 3G/3GS	○	○
iPhone 4/4 S	○	○
iPad/iPad 2	○	○

- 本製品は、パイオニアホームページに記載されている iPod/iPhone/iPad のソフトウェアバージョンに基づいて開発、テストされたものです。
http://pioneer.jp/audio_sys/stylish_sys/
- パイオニアホームページに記載されているバージョン以外のソフトウェアをお客様の iPod/iPhone/iPad にインストールした場合、本製品との互換が無くなる場合があります。
- 本機で対応していない iPod/iPhone/iPad をお使いの場合は、市販のステレオミニプラグ付きケーブルで本機の **AUX IN** 端子に接続してください（→ 31 ページ）。

iPod/iPhone/iPad のソフトウェアのバージョンを確認する

- 1 トップメニューから「設定」を選びます。
iPod/iPhone/iPad では、「設定」→「一般」を選びます。
- 2 「情報」を選びます。
ソフトウェアのバージョンが表示されます。

メモ

- 左記以外の iPod/iPhone/iPad の再生や操作は、保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。
- iPod/iPhone/iPad のモデルやソフトウェアのバージョンによっては一部機能が制限されます。
- iPod/iPhone/iPad は、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを、個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPod/iPhone/iPad のイコライザーなどの機能は、本機で操作できません。イコライザーなどの機能はオフにしてから本機に接続することをお勧めします。
- 本機と iPod/iPhone/iPad を組み合わせてご使用の際、万一 iPod/iPhone/iPad のデータに不具合が生じて、データの補償はいたしかねますのであらかじめご了承ください。
- iPod/iPhone/iPad の機能および操作については、iPod/iPhone/iPad の取扱説明書をご覧ください。

iPod/iPhone/iPad を接続する

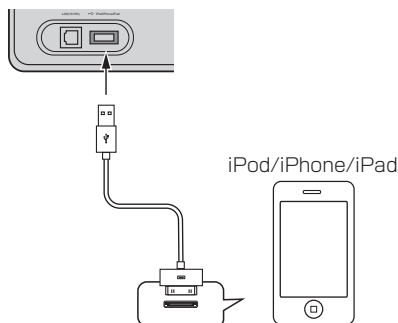


注意

- iPod/iPhone/iPad を接続する場合は、必ずお手持ちの iPod/iPhone/iPad に付属の Dock コネクタ USB ケーブルか iPod/iPhone/iPad に対応した市販の Dock コネクタ USB ケーブルをお使いください。
- 本機に Dock コネクタ USB ケーブルは付属していません。

1 XW-SMA3 をお使いの場合は、端子カバーを開けてください。

2 iPod/iPhone/iPad 端子に iPod/iPhone/iPad を接続します。



iPod/iPhone/iPad を操作する



注意

- 本機に取り付けた iPod/iPhone/iPad を直接触って操作する場合は、iPod/iPhone/iPad 本体を手で保持しながら操作してください。

1 iPod/iPhone/iPad を本機に接続します。

2 iPod 入力に切り換えます。

input ボタンを押します。input インジケーターが赤色に点灯します。

本機のリモコンで、下記の操作ができます。

ボタン	動作
▶ (再生 / 停止)	再生を開始します。再生中には、一時停止したり、一時停止を解除したりします。
◀◀ (前)	ファイルを頭出しします。2 回押すと、1 つ前のファイルを頭出しします。
▶▶ (次)	次のファイルを頭出しします。
input	AUX 入力に切り換えます。
vol - / + (volume - / +)	音量を調節します。



重要

- iPod/iPhone/iPad が再生できないときは、下記の項目を確認してください。
 - 本機で対応している iPod/iPhone/iPad が確認してください。
 - iPod/iPhone/iPad を接続し直してください。それでも動作しないときは、iPod/iPhone/iPad をリセットしてください。
 - iPod/iPhone/iPad のソフトウェアのバージョンが、本機で対応しているか確認してください。
- iPod/iPhone/iPad が操作できないときは、下記の項目を確認してください。
 - iPod/iPhone/iPad が正しく接続しているか確認してください。
 - iPod/iPhone/iPad 本体が操作できるか確認してください。操作できないときは、iPod/iPhone/iPad をリセットして接続し直してください。



メモ

- 本機の電源がオンのとき、本機に接続されている iPod/iPhone/iPad は充電されます。
- XW-SMA3 をお使いの場合、内蔵バッテリーで稼働中は、iPod/iPhone/iPad は充電されません。
- 本機の入力を iPod 以外に切り換えると、iPod/iPhone/iPad の再生が自動的に一時停止します。
- iPod/iPhone/iPad が本機に接続されているとき、本機がスタンバイに移行すると、iPod/iPhone/iPad の電源が自動的に切れます。
- **iPod/iPhone/iPad** 端子になにも機器が接続されていない場合、本機が 20 分以上操作されないと、本機の電源が自動的に切れます。

ミュージックサーバーで音楽を楽しむ

はじめに

パソコンなどに保存されているたくさんの音楽ファイルを本機で再生できます。お手持ちのネットワーク機器の取扱説明書とあわせてご確認ください。

- 画像 / 動画ファイルは再生できません。
- Windows Media Player 11 または 12 をお使いの場合、本機では著作権保護のかかっている音楽ファイルも再生できます。

DLNA に準拠した機器の再生について

本機は下記の機器に保存されているネットワーク上の音楽ファイルを再生できます。

- OS が Microsoft Windows Vista または XP Service Pack 3 で、Windows Media Player 11 がインストールされているパソコン
- OS が Microsoft Windows 7 で、Windows Media Player 12 がインストールされているパソコン
- DLNA 1.0 または DLNA 1.5 に準拠したメディアサーバー（パソコンやネットワーク型ハードディスクなど）

上記のパソコンまたは、DLNA 認証を受けたサーバー (DMS: Digital Media Server) に保存されているファイルは、DLNA 認証を受けた DMC (Digital Media Controller) と呼ばれる外部コントローラーからの指示で再生できます。この DMC からコントロールされ、ファイルを再生する機器を DMR (Digital Media Renderer) と呼びます。本機はこの DMR に対応しています。

本機を DMR として選んで DMS の再生を開始すると、本機の入力が自動で DMR に切り換わります。

DMR 動作中は、外部コントローラーからの操作によりファイルの再生、停止などが可能となります。また、音量調節や消音（ミュート）操作ができます。

- DLNA の認証を受けていない Digital Media Controller や Digital Media Server と接続した場合には、正常に動作しないことがあります。
- 使用する外部コントローラーによっては、音量調節を行うと再生が中断することがあります。この場合は本体またはリモコンで音量調節を行ってください。

iPod touch、iPhone、iPad、iTunes で AirPlay を使うには

本機は、iPod touch（第2、第3、第4世代）/ iPhone 4/ iPhone 4S/ iPhone 3GS/ iPad 2/ iPad の iOS 4.2 以降、iTunes 10.1 以降（Mac またはパソコン）からの AirPlay の音声ストリーミングに対応しています。

AirPlay を楽しむには、iPod touch、iPhone、iPad、iTunes で本機を選びます。*

AirPlay が開始されると、本機の入力が AirPlay に自動で切り換わります。

AirPlay 動作中は、次の操作や表示ができます。

- iPod touch、iPhone、iPad や iTunes からの本機の音量調節

* iPod touch、iPhone、iPad や iTunes の操作は、Apple 社のホームページを参照してください。

<http://www.apple.com>

メモ

- AirPlay を使うにはネットワーク環境が必要です。
- 本機の名前が、iPod touch、iPhone、iPad、iTunes 上に再生機器として表示されます。また、「フレンドリーネーム (Friendly Name)」(→ 25 ページ) で本機の名前を変更できます。
- 本機に搭載されている AirPlay 機能は、パイオニアホームページに記載されている iPod、iPhone、iPad のソフトウェアバージョンおよび、iTunes のソフトウェアバージョンに基づいて開発、テストされたものです。パイオニアホームページに記載されているバージョン以外の iPod、iPhone、iPad のソフトウェアまたは iTunes を使用した場合、AirPlay 機能の互換性がなくなる場合があります。

DHCP サーバー機能について

ネットワーク上の機器に保存されている音楽ファイルを再生するには、ルーターの DHCP サーバー機能が「ON」になっている必要があります。

DHCP サーバー機能がないルーターをお使いの場合、ネットワークの設定を行わなければネットワーク上の音楽ファイルの再生ができません。詳しくは、「ネットワークの設定を行う」(→ 16 ページ) をご確認ください。

パソコンや他機器の音楽ファイルを再生する

ネットワークに接続する

詳しくは、「有線 / 無線 LAN でネットワークに接続する」(→ 11 ページ)をご覧ください。

DLNA 機能で音楽を楽しむ

再生操作は、DMC 機器で行ってください。

- 1 本機と DMC 機器と音楽ファイルが保存されているパソコンなどの DMS 機器が同じネットワークで接続されていることを確認します。
- 2 DMC 機器の接続可能な機器の一覧から、本機(フレンドリーネーム)を選びます。
再生が始まると、input インジケーターが緑色に点灯します。

再生のしかたなど DMC 機器の操作については、お手持ちの DMC 機器の取扱説明書をご覧ください。

本機のリモコンで、下記の操作ができます。再生の状態によっては、下記の操作が動かないことがあります。

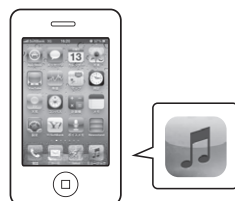
ボタン	動作
input	元の入力に切り換えます。
vol - /+ (volume - /+)	音量を調節します。

AirPlay で音楽を楽しむ

- 1 本機と iPod touch、iPhone、iPad、iTunes が同じネットワークで接続されていることを確認します。
- 2 iPod touch、iPhone、iPad、iTunes で音楽を再生します。
- 3 再生中に iPod touch、iPhone、iPad、iTunes に表示される AirPlay アイコンを押します。
- 4 音声の出力先のリストから本機(フレンドリーネーム)を選びます。

iPod/iPhone/iPad から操作する

- 1 ミュージックアイコンを押して、音楽を再生します。
再生が始まります。



- 2 AirPlay アイコン()を押します。



- 3 SMA を選択します。
「xxxxxx」は、機器の識別番号を表しています。



..... 本機のリモコンから操作する

本機のリモコンで、下記の操作ができます。再生の状態によっては、下記の操作が働かないことがあります。

iTunes をお使いの場合は、「リモートスピーカーから iTunes の コントロールを許可する」にチェックを入れてください。

ボタン	動作
▶ (再生 / 停止)	再生を開始します。再生中には、一時停止したり、一時停止を解除したりします。
◀◀ (前)	ファイルを頭出しします。2 回押すと、1 つ前のファイルを頭出しします。
▶▶ (次)	次のファイルを頭出しします。
input	元の入力に切り換えます。
vol - / + (volume - / +)	音量を調節します。

メモ

- AirPlay または DMR 入力のとくに、音楽が何も再生されず、本機が 20 分以上操作されないと、本機の電源が自動的に切れます。

他機器の音楽を聴く

⚠ 注意

- 他機器の接続を行う場合には、必ず電源をスタンバイにして、電源コードをコンセントから抜いてください。電源コードは最後に接続してください。
- XW-SMA3 をお使いの場合は、端子カバーを開けてください。

📝 メモ

- 外部機器のヘッドホン端子と接続しているときは、外部機器の音量調節によって本機のスピーカーから聴こえる音量が変わります。本機のボリュームを下げて音が歪む場合は、外部機器の音量を調節してください。
- 本機の **AUX IN** 端子は 1 Vrms 入力設計になっています。一部の据え置き型 CD/DVD プレーヤーのような 2 Vrms 出力設計の機器を接続すると、ノイズが発生する場合があります。

他機器の音楽を本機で聴く

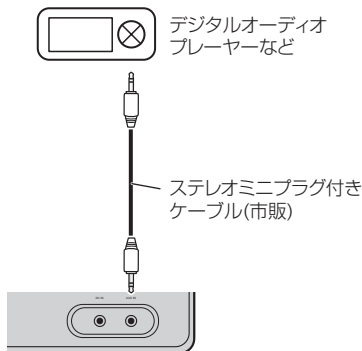
- AUX 入力に切り換えます。**
input インジケータは消灯したままです。
- 他機器の再生を始めます。**

📝 メモ

- AUX 入力のときに、**AUX IN** 端子にステレオミニプラグ付きケーブルが接続されておらず、本機が 20 分以上操作されないと、本機の電源が自動的に切れます。

他機器を接続する

AUX IN 端子と接続機器のアナログ出力端子（またはヘッドホン出力端子）を、市販のステレオミニプラグ付きケーブルで接続します。



📝 メモ

- 本機の **iPod/iPhone/iPad** 端子に対応していない iPod/iPhone/iPad をお持ちの場合は（→ 26 ページ）、上記の方法で iPod/iPhone/iPad を接続して音楽を楽しむことができます。

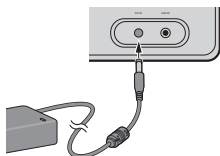
設定を変更する

高速起動モードに設定する

高速起動モードに設定すると、本機の起動時間を大幅に短縮することができます。また、このモードでは AirPlay や DLNA の再生が始まると、自動的に本機の電源が入ります。

高速起動モードに設定する

- 1 XW-SMA3 をお使いの場合は、端子カバーを開けます。
- 2 AC アダプターを接続します。



- 3 〇 standby/on ボタンを押します。
本機の電源が入ってから、およそ 30 秒で使用可能な状態になります。
on インジケーターが青色点滅から、青色点灯に変わります。



- 4 input ボタンを 3 秒間長押しします。
本機が高速起動モードに切り換わります。
on インジケーター、input インジケーター、network インジケーターがそれぞれ 4 回点滅します。



高速起動モードを解除する

- 1 本機が高速起動モードのときに、input ボタンを 3 秒間長押しします。
高速起動モードが解除されます。
on インジケーター、input インジケーター、network インジケーターがそれぞれ 2 回点滅します。



すべての設定をお買い上げ時の設定に戻す

本機の設定を工場出荷状態に戻します。



重要

- 操作する前に本機に接続している機器をすべて取り外してください。

- 1 〇 standby/on ボタンを押します。
本機の電源が入ります。
- 2 input ボタンを押しながら 〇 standby/on ボタンを 3 秒間押します。
本体前面部のインジケーターがすべて点灯し、本機はスタンバイモードになります。
次に本機の電源を入れたときに、工場出荷状態に戻ります。



注意

- XW-SMA3 をお使いの場合、工場出荷状態にしたあとは必ず本機に AC アダプターを接続してください。AC アダプターを接続しないと電源が入りません。

ファームウェアをアップデートする

Safari または Microsoft Internet Explorer 8/9 の Web ブラウザを使って、本機をアップデートすることができます。パイオニアのホームページから更新ファイルをパソコンにダウンロードしてください。ダウンロードした更新ファイルは ZIP 形式で圧縮されていますので、ダウンロード後に解凍してください。

重要

- XW-SMA3 をお使いの場合は、あらかじめ本機を AC アダプターに接続する必要があります (内蔵バッテリーで稼働している場合、アップデートを行うことができません)。
- 本機をアップデートする場合は、(ネットワークに接続する手順 F を除き) ネットワークに接続しておく必要があります (→ 16 ページ)。

5 ファームウェアのアップデート状況が表示されます。

アップデートが完了したら、画面の指示に従って、電源コードをコンセントから抜いてください。



重要

- アップデート中に AC アダプターを抜かないようご注意ください。

1 Web Control 画面にアクセスします。

詳しくは、「Web コントロール (Web Control)」(→ 23 ページ) をご覧ください。

2 Firmware Update を選択します。

3 Start を押します。

ファームウェアアップデート準備画面が表示されます。

自動的に表示が切り換わらない場合は、**Click here** を押してください。

4 最新のファームウェアの保存先を参照し (a)、Upload ボタン (b) を押します。

確認画面が表示されます。続行する場合は **Yes** を押します。

アップデートが始まると、中断することはできません。



電波に関するご注意

本機は、2.4 GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレスフォンなど）で使用されています。

次のような場所で本機を使用する場合、送信 / 受信ができなくなることがあります。

- 2.4 GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。）
- ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります。）
- テレビにノイズが出た場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

⚠ 注意

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は、すべての無線 LAN 機器との接続動作を保証するものではありません。
- 弊社ではお客様のネットワーク接続環境、接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。プロバイダーまたは各接続機器のメーカーにお問い合わせください。
- インターネットをお使いになるときは、インターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約・料金が別途必要です。

安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。

ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、次の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解 / 改造すること。
- 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

周波数について

この無線機器は 2.4 GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS 変調方式および OFDM 変調方式を採用し、想定される与干渉距離は約 40 m です。

2.4 DS/OF 4

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要さない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用周波数を変更するか、または電波の放射を停止したうえで、パイオニアご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、パイオニアご相談窓口にお問い合わせください。

その他

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらチェックしてみてください。ちょっとした操作ミスが故障と思われるがちです。また、本機以外の原因も考えられます。ご使用の他の機器および同時に使用している電気機器もあわせてお調べください。次の項目に従って再度点検されても直らないときは、お買い求めの販売店またはお近くのサービスステーションにお問い合わせください。

- ・ 静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再び差し込むことで正常動作になる場合があります。これで解決しないときは、お買い求めの販売店または最寄りのサービスステーションにご相談ください。

一般

症状	原因 / 対策	参照ページ
設定が消えてしまった。	本体またはリモコンの standby/on ボタン を押して、本体前面部の on インジケーター が消えてから電源コードを抜いてください。	14
MP3、WMA、iPod/iPhone/iPad、外部入力 (AUX) で音量差を感じる。	入力機器や記録方式の違いにより音量差を感じることがあります。	—
リモコンで操作できない。	・ 本機から離れた場所で操作していませんか。リモコン受光部との距離が 7 m の範囲で操作してください。 ・ リモコン受光部に直射日光や蛍光灯などの強い光が当たっていませんか。リモコン受光部に直射日光や蛍光灯などの強い光が当たると、リモコンの信号を受けにくくなる場合があります。 ・ リモコンの電池がなくなっていますか。新しい電池に換えてください。	10
端子カバーが外れた (SMA3 のみ)。	端子カバーが外れた場合は、端子カバーの突起部分を本体の穴に押し当て、先のとがっていない細い棒で上から突いて押し込んでください。このとき目や指を怪めないようご注意ください。	15

iPod/iPhone/iPad

症状	原因 / 対策	参照ページ
iPod/iPhone/iPad を操作できない。	・ iPod/iPhone/iPad が正しく接続されているか確認してください。また、iPod/iPhone/iPad を接続し直してください。 ・ 接続されている iPod/iPhone/iPad が本機に対応しているか確認してください。 ・ iPod/iPhone/iPad 本体がハングアップしている可能性があります。iPod/iPhone/iPad をリセットして接続し直してください。	26
iPod/iPhone/iPad が充電できない。	・ iPod/iPhone/iPad は、本機の電源がオンのときのみ充電されます。 ・ XW-SMA3 をお使いの場合、内蔵バッテリーで稼働中は充電されません。	—
on インジケーターが赤色で点滅する	・ iPod/iPhone/iPad が正しく接続されているか確認してください。また、iPod/iPhone/iPad を接続し直してください。 ・ Dock コネクタ USB ケーブルに異常がある可能性があります。Dock コネクタ USB ケーブルを交換してください。	27

ネットワーク

症状	原因 / 対策	参照ページ
ネットワークに接続できない。	LAN ケーブルが抜けていませんか。LAN ケーブルを正しく接続してください。 ルーターの電源がオフになっていませんか。ルーターの電源を入れてください。	11
再生が始まらない。	接続している機器の電源や接続が切れていませんか。接続している機器の電源や接続を確認してください。	—

症状	原因 / 対策	参照ページ
パソコンなどのネットワーク上の機器の音楽ファイルが再生できない。	パソコンに Windows Media Player 11 または 12、DLNA1.0 または 1.5 に準拠したサーバーソフトウェアがインストールされているか確認してください。 また、サーバー側で「メディア共有」および「デバイスの選択」を設定してください。 Windows Media Player の操作については OS や Windows Media Player のバージョンによって操作が異なります。詳しくは、マイクロソフトの Web サイトなどでご確認ください。 DLNA1.0 または 1.5 に準拠したサーバーソフトウェアの操作については、お使いのソフトウェアの取扱説明書をご確認ください。	—
	本機で再生できるファイルフォーマットが確認してください。本機で再生できる拡張子がついたファイルでも、再生できないことや表示されないことがあります。	38
	Windows Media Player 11 または 12 で MPEG-4 AAC や FLAC ファイルを再生しようとしていませんか。Windows Media Player 11 または 12 では MPEG-4 AAC や FLAC ファイルを再生することはできません。他のサーバーを使用してください。	—
	ネットワークに接続している機器が待機状態やスリープモードになっていないか確認してください。必要に応じて再起動してみてください。	—
	ネットワークに接続している機器がファイルの共有を許可していない場合は、接続している機器の設定を変更してください。	—
	ネットワークに接続している機器のフォルダーが削除または破損していませんか。フォルダーを確認してください。	—
	ネットワークに接続している機器の設定で接続が制限されている場合があります。ネットワークに接続している機器の接続やセキュリティの設定を確認してください。	—
	LAN ケーブルが抜けていませんか。LAN ケーブルを正しく接続してください。	11
音声自動で停止したり乱れたりする。	本機で再生できるファイルフォーマットが確認してください。本機で再生できる拡張子がついたファイルでも再生できないことがあります。	38
	フォルダーが壊れていないか確認してください。	—
	同一ネットワーク上でインターネット通信が行われているなど、ネットワークの通信が混雑していませんか。ネットワーク上の機器と接続するときは 100BASE-TX をご使用ください。	—
	同一ネットワーク上に無線 LAN を経由する接続がある。 - 無線 LAN で使用する 2.4 GHz 帯の帯域が不足している可能性があります。無線 LAN を経由しない有線 LAN で接続してください。 2.4 GHz 帯の電磁波を発する機器（電子レンジ、ゲーム機など）を離して設置してください。それでも改善されないときは電磁波を発する他の機器の使用をおやめください。	11

無線 LAN

症状	原因 / 対策	参照ページ
無線 LAN 経由でネットワークにアクセスできない。	本機の電源をオンした時の LAN ケーブルの有無により、有線 / 無線の接続を判断します。無線 LAN を使用する場合は、LAN ケーブルを本機から抜いて電源を入れ直してください。	—
	無線 LAN ルーターなどの機器と本機の間に距離があったり、障害物がありますか。無線 LAN ルーターなどの機器との距離を近づけるなど無線 LAN 環境を改善してください。	—
	電子レンジなど電磁波が発生する近くに無線 LAN 環境がある場合は、その場所から本機を離して使用してください。 無線 LAN 接続で本機を使用するときは、電磁波が発生する機器をなるべく使用しないようにしてください。	—

症状	原因 / 対策	参照ページ
無線 LAN 経由でネットワークにアクセスできない。	本機と無線 LAN ルーターなどの機器との無線 LAN 接続ができていない場合は、本機と無線 LAN ルーターなどの機器との接続を設定する必要があります。 本機と無線 LAN ルーターの IP アドレス設定 (DHCP の設定を含む) を確認してください。 本機の DHCP 設定を ON にしているときは、本機の電源を OFF にし、再度電源を ON にしてください。本機の IP アドレスが無線 LAN ルーターなどの設定と合っているかを確認してください。 本機の DHCP 設定を OFF にしているときは、無線 LAN ルーターなどの機器のネットワークに合った IP アドレスを設定してください。 たとえば、無線 LAN ルーターの IP アドレスが「192.168.1.1」のときは、本機の IP アドレスを「192.168.1.XXX」(*1)、サブネットマスクを「255.255.255.0」、ゲートウェイや DNS は「192.168.1.1」に設定してください。 (*1)「192.168.1.XXX」の「XXX」には、他の機器と重複しない 2～248 の値を設定してください。	—
	アクセスポイントが SSID を隠す設定にしていませんか。この場合、アクセスポイントのリスト画面に表示されないことがあります。表示されない場合は、本機の SSID 等を設定してください。	—
	SSID は半角英数字とアンダーバーなど一部の記号にのみ対応しています。それ以外の文字を使用している場合は、あらかじめ SSID を変更してからネットワークの設定を行ってください。SSID については、お使いのルーターの取扱説明書をご確認ください。	—
	アクセスポイントのセキュリティ設定が、WEP の 152 bit 長の暗号 KEY または SHARED KEY 認証を使用していませんか。本機は、WEP の 152 bit 長の暗号 KEY ならびに SHARED KEY 認証には対応しておりません。	—
	ルーターがハングアップしていませんか。ルーターをリセットして再度設定してください。	—
ワイヤレスダイレクト機能で正常に再生できない。	電波環境や接続する無線機器によっては正常に再生できない場合があります。その場合は、無線機器との距離を近づけるなど無線 LAN 環境を改善してください。	—

バッテリー (XW-SMA3 のみ)

症状	原因 / 対策	参照ページ
電源が入らない。	バッテリーの残量がなくなっていないですか。本機に AC アダプターを接続して、充電してください。	12
充電できない。 バッテリーインジケーターが紫色で間欠的に点灯する (紫色点滅または紫色と他の色が規則的に点滅する)。	付属の AC アダプターは正しく接続されていますか。AC アダプターをいったん外してから、再度接続を確認してください。 周囲の温度が充電可能な温度の範囲外ではありませんか。周囲の温度が、5℃から 35℃の環境で本機を充電してください。	12
動作可能時間が短い。	周囲の温度が低くないですか。低温環境では、バッテリーによる稼働時間が短くなります。 バッテリーパックが寿命になっていませんか。充電時間が長くなったり、充電しても再生時間が極端に短くなる場合は、バッテリーパックの寿命です。充電可能な回数は約 300 回です。使用状況や保管状態により、これより少なくなる場合があります。 バッテリーパックの交換をご希望される場合は、修理受付窓口 (裏表紙) にご相談ください。	—

音声ファイルの再生について

本機では次のような音声ファイルが再生できます。ただし、下記のファイル形式でも再生できないものもあります。また、使用するサーバー（DMS）やコントローラー（DMC）によっても、再生できない場合があります。サーバーやコントローラーに対応しているファイル形式が確認してください。

- 本機が対応していない形式のファイルを再生すると、音声かとぎれたりノイズが出ることがあります。このときは、本機が対応しているファイル形式が確認してください。

ファイルの種類	拡張子	ストリーム	
MP3*	.mp3	MPEG-1/2 Audio Layer-3	サンプリング周波数 32 kHz ~ 48 kHz
			量子化ビット数 16 ビット
			チャンネル数 2 チャンネル
			ビットレート 8 kbps ~ 320 kbps
			VBR/CBR 対応 / 対応
WAV	.wav	LPCM	サンプリング周波数 32 kHz ~ 96 kHz (有線)
			32 kHz ~ 48 kHz (無線)
			量子化ビット数 16 ビット、24 ビット
			チャンネル数 2 チャンネル
WMA	.wma	WMA2/7/8/9	サンプリング周波数 32 kHz ~ 48 kHz
			量子化ビット数 16 ビット
			チャンネル数 2 チャンネル
			ビットレート 5 kbps ~ 320 kbps
			VBR/CBR 対応 / 対応
AAC	.m4a .aac .3gp .3g2	MPEG-4 AAC LC MPEG-4 HE AAC (AAC Plus v1/2)	サンプリング周波数 32 kHz ~ 48 kHz
			量子化ビット数 16 ビット
			チャンネル数 2 チャンネル
			ビットレート 16 kbps ~ 320 kbps
			VBR/CBR 対応 / 対応
FLAC	.flac	FLAC	サンプリング周波数 32 kHz ~ 96 kHz (有線)
			32 kHz ~ 48 kHz (無線)
			量子化ビット数 16 ビット、24 ビット
			チャンネル数 2 チャンネル
			ビットレート —
			VBR/CBR —

* MPEG Layer-3 音声復号化技術は、Fraunhofer IIS および Thomson multimedia からライセンスされています。

使用上のご注意

本機を移動するとき

本機を移動する場合は、iPod/iPhone/iPad 端子、AUX IN 端子に接続した機器を取り外してください。

本体またはリモコンの **standby/on** ボタンを押し、本体前面部の **on** インジケーターが消えてから電源コードを抜いてください。

iPod/iPhone/iPad 端子、AUX IN 端子に接続したまま移動すると故障の原因となります。

設置する場所

- 組み合わせて使用するテレビやステレオシステムの近くの安定した場所を選んでください。
- テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。また、カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
- 次のような場所は避けてください
 - 直射日光のあたる所
 - 湿気の多い所や風通しの悪い所
 - 水がかかりやすい場所
 - 極端に暑い所や寒い所
 - 振動のある所
 - ホコリの多い所
 - 油煙、蒸気、熱があたる所（台所など）

上にものを載せない

本機の上にものを載せないでください。

通気孔をふさがない

毛足の長い敷物やベッド、ソファの上などで使用したり、本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

熱を受けないように

本機をアンプなど、熱を発生する機器の上に載せないでください。ラックに入れる場合はアンプや他のオーディオ機器から出る熱を避けるため、アンプよりできるだけ下の棚に入れてください。

製品のお手入れについて

- 本体は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは水で 5 ～ 6 倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、汚れを拭き取ったあと乾いた布で拭いてください。
- アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがあります。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせるとキャビネットを傷めます。
- 化学ぞうきんなどを使うときは、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよく読んでください。
- お手入れするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

ネットワークを使った再生について

ミュージックサーバーの再生には下記の技術が使われています。

Windows Media Player

Windows Media Player 11 または 12 について、詳しくは、「ミュージックサーバーで音楽を楽しむ」（→ 28 ページ）をご覧ください。

Windows Media Audio (WMA) ファイルの再生について

- 米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。
- Windows Media Player Ver.7、7.1、Windows Media Player for Windows XP、または Windows Media Player 9 Series を使ってエンコードできます。
- Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 米国 Microsoft Corporation の認証を受けたアプリケーションを使ってエンコードしてください。認証されていないアプリケーションを使うと正しく動作しないことがあります。

Windows Media DRM

Windows Media デジタル著作権管理 (DRM)(以下、WMDRM)は、コンピューター、デジタルオーディオプレーヤー、ネットワーク機器などの再生を防いだり、デジタルコンテンツを安全に配信するためのプラットフォームです。ミュージックサーバーのネットワークオーディオでは、WMDRM 10 for networked devices に基づいて機能します。WMDRM で保護されたコンテンツは WMDRM の機能を有するメディアサーバーと接続したときのみ再生できます。

コンテンツ所有者は、著作権を含む知的所有権を保護するために Windows Media デジタル著作権管理テクノロジー (WMDRM) を使用します。本製品は、WMDRM で保護されたコンテンツにアクセスするために WMDRM ソフトウェアを使用します。WMDRM ソフトウェアがコンテンツの保護に失敗した場合、コンテンツ所有者は保護されたコンテンツの再生やコピーのために WMDRM を使用しているソフトウェアの能力を無効にするよう、マイクロソフトに要請することがあります。無効化は、保護されていないコンテンツには影響を与えません。保護されたコンテンツに対するライセンスをダウンロードするときは、マイクロソフトがそのライセンスと一緒に失効リストを含ませることがあることに同意する必要があります。コンテンツ所有者は、それらのコンテンツのアクセスに対して WMDRM をアップグレードすることを要求することがあります。もしもアップグレードを断ると、アップグレードを要求するコンテンツへアクセスすることができなくなります。

本製品は、米国 Microsoft Corporation の知的所有権により保護されています。米国 Microsoft Corporation の許可を得ずにこの技術を本製品以外で使用または頒布することは禁じられています。

DLNA



DLNA CERTIFIED® Audio Player

Digital Living Network Alliance (デジタル・リビング・ネットワーク・アライアンス) の略です。ローカルエリアネットワーク (LAN) 上で接続したメーカーの異なるパソコンやデジタル家電の動画、音楽、または画像データなどを相互で視聴できるようにするためのデータの圧縮方式や転送方式の標準化を進めている団体の名称です。

本機は DLNA Home Networked Device Interoperability Guidelines v1.5 に準じています。DLNA® および DLNA CERTIFIED® は Digital Living Network Alliance の商標です。

ネットワークを使って再生できるもの

- ・ 本機が対応している形式のファイルでも再生できないことがあります。
- ・ 画像 / 動画ファイルは再生できません。
- ・ 接続している機器の種類やソフトウェアのバージョンによって働かない機能があります。
- ・ 対応しているファイルの形式は接続している機器によって異なります。接続している機器が対応していない形式のファイルは表示されません。詳しくはお使いの機器のメーカーにお問い合わせください。

ネットワークを使った再生時の動作について

- ・ 接続している機器の性能や状態によって再生が停止したり、正しく再生できないことがあります。
- ・ ネットワークの通信が混雑していると、ファイルが表示されない、または再生できないことがあります。ネットワーク上の機器と接続するときは 100BASE-TX のご利用をお勧めします。
- ・ ネットワーク上の複数の機器が同じファイルを同時に再生すると再生が停止することがあります。
- ・ 接続している機器にインターネットセキュリティソフトウェアなどがインストールされているとネットワークに接続できないことがあります。

当社は、本機とネットワーク上で接続している機器の不具合やファイルまたはデータの破損などに関して、一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。接続している機器のメーカー、またはプロバイダーにお問い合わせください。

本製品は、米国 Microsoft Corporation が所有する技術を使用しています。また、米国 Microsoft Licensing Inc. の許可を得ずに使用または頒布できません。

Microsoft®、Windows®7、Windows®Vista、Windows®XP、Windows®2000、Windows®Millennium Edition、Windows®98、WindowsNT® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

aacPlus



AAC デコーダーは、Coding Technologies によって開発された aacPlus を使用しています。
(www.codingtechnologies.com)

FLAC ライセンスについて

FLAC Decoder

Copyright © 2000, 2001, 2002, 2003,
2004, 2005, 2006, 2007

Josh Coalson

Redistribution and use in source and
binary forms, with or without modification,
are permitted provided that the following
conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE
COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
"AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED
WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A
PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.
IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION
OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY
DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,
EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED
TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR
PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY
OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING
NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING
IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS
SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE
POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

iPod/iPhone/iPad について

Made for



iPod



iPhone



iPad

- 「Made for iPod」、「Made for iPhone」および「Made for iPad」とは、それぞれ iPod、iPhone あるいは iPad 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとしてデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリを iPod、iPhone あるいは iPad と使用することにより、無線の性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。



- Apple、AirPlay、Bonjour、iPad、iPhone、iPod、iPod shuffle、iPod nano、iPod touch、iTunes、Mac および Safari は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- AirPlay ロゴは Apple Inc. の商標です。

Wi-Fi® について



Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance の認証マークです。

Audio Artistry

世界的に有名なスピーカーエンジニア、アンドリュー・ジョーンズが音質をチューニング。
コンパクトボディが奏でる最高の音楽をお楽しみください。

a. Jones

Chief Speaker Engineer

保証とアフターサービス

修理に関するご質問、ご相談

裏表紙に記載の修理受付窓口、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

保証書（別添）について

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間はご購入日から 1 年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低 8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

35 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてから、お買い求めの販売店にご連絡ください。ご転居されたり、ご贈答品などで、お買い求めの販売店に修理のご依頼ができない場合は、「ご相談窓口のご案内・修理窓口のご案内」（裏表紙）をご覧ください。

ご連絡いただきたい内容

- ・ ご住所
- ・ お名前
- ・ お電話番号
- ・ 製品名：スマートモバイル オーディオ
型番：XW-SMA1、XW-SMA3、XW-SMA4
- ・ お買い上げ日
- ・ 故障または異常の内容（できるだけ具体的に）
- ・ 訪問ご希望日
- ・ ご自宅までの道順と目標（建物、公園など）

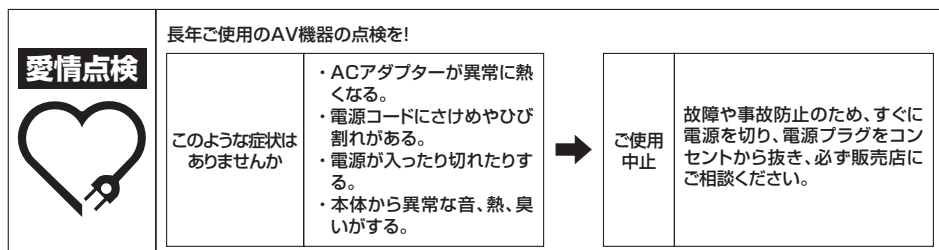
保証期間中は

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外（たとえば、飲食店等での営業用の長時間使用、車両、船舶への搭載使用）で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。



K026_A_Ja

サービス拠点のご案内

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

サービス拠点への電話は、修理受付窓口でお受けします。(沖縄県の方は沖縄サービス認定店)

また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込みをご希望のお客様は修理受付窓口にご確認ください。

●北海道地区			受付 月～金 9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)
☆北海道サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822	札幌市中央区北2条西20-1-3 クワザビル
旭川サービス認定店	FAX 0166-55-7207	〒070-0831	旭川市旭町1条1丁目438-89
帯広サービス認定店	FAX 0155-23-7757	〒080-0015	帯広市西5条南28丁目1-1
●東北地区			受付 月～金 9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)
☆東北サービスセンター	FAX 022-375-4996	〒981-3112	仙台市泉区八乙女2-11-10
山形サービス認定店	FAX 023-615-1627	〒990-0023	山形市松波1-8-17
郡山サービス認定店	FAX 024-991-7466	〒963-8861	郡山市鶴見坦1-9-25 クレールアヴェニュー伊藤第2ビル1F D号
盛岡サービス認定店	FAX 019-656-7648	〒020-0051	盛岡市下太田下川原153-1
青森サービス認定店	FAX 017-735-2438	〒030-0821	青森市勝田2-16-10
●東京都内			受付 月～金 9:30～18:00 土 9:30～17:00 (日・祝・弊社休業日は除く)
世田谷サービスステーション	FAX 03-5357-0770	〒156-0055	世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル1F
北東京サービスステーション	FAX 03-3601-8070	〒125-0061	東京都葛飾区亀有3丁目11-1
多摩サービスステーション	FAX 042-524-5947	〒190-0003	立川市栄町4-18-1 エクセル立川1F
●関東・甲信越地区			受付 月～金 9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)
☆関東サービスセンター	FAX 045-943-3788	〒224-0037	横浜市中区筑地茅ヶ崎南2-18-1 ベルデユール茅ヶ崎
☆千葉サービスステーション	FAX 047-773-9354	〒275-0016	習志野市津田沼3-20-22
☆埼玉サービスステーション	FAX 048-651-8030	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-310-1
水戸サービス認定店	FAX 029-248-1306	〒310-0844	水戸市住吉町307-4
宇都宮サービス認定店	FAX 028-657-5882	〒321-0911	宇都宮市問屋町3172-1 組合会館内
群馬サービス認定店	FAX 0270-22-1859	〒372-0801	伊勢崎市宮子町1191-17 パサージュ808伊勢崎101号
新潟サービス認定店	FAX 025-374-5756	〒950-0982	新潟市中央区堀之内南1-20-11
神奈川サービス認定店	FAX 046-231-1209	〒243-0422	海老名市中新田4-10-53 中山ビル1F
松本サービス認定店	FAX 0263-48-0575	〒390-0852	松本市大字島立180-5 バイオニア松本拠点1F
長野サービス認定店	FAX 026-229-5250	〒380-0935	長野市巾御所1-24
甲府サービス認定店	FAX 055-228-8003	〒400-0035	甲府市飯田4-9-14
佐渡サービス指定店 横山電機商会	FAX 0259-63-3400	〒952-1209	佐渡市金井町千種1158-1
三宅島サービス指定店 勝見電機	FAX 04994-6-1246	〒100-1211	三宅村大字坪田
●中部地区			受付 月～金 9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)
☆中部サービスセンター	FAX 052-532-1148	〒451-0063	名古屋市中区押切2-8-18
岡崎サービス認定店	FAX 0564-33-7080	〒444-0931	岡崎市大和町字荒田36-1 大和レレッジB-1
津サービス認定店	FAX 059-213-6712	〒514-0821	津市垂水522-5
岐阜サービス認定店	FAX 058-274-5256	〒500-8384	岐阜市藪田南4-2-10
静岡サービス認定店	FAX 054-236-4063	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-5-11
沼津サービス認定店	FAX 055-967-8455	〒410-0876	沼津市北沢12-7
浜松サービス認定店	FAX 053-422-1401	〒430-0912	浜松市中区茄子町355-1
金沢サービス認定店	FAX 076-240-0550	〒920-0362	金沢市古府3-60-1 K2ビル1F
富山サービス認定店	FAX 076-425-3027	〒939-8211	富山市二口町1-7-1
福井サービス認定店	FAX 0776-27-1768	〒910-0001	福井市大願寺3-5-9

●関西地区			受付 月～金 9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)
☆関西サービスセンター	FAX 06-6310-9120	〒564-0052	吹田市広芝町5-8
神戸サービス認定店	FAX 078-265-0832	〒651-0093	神戸市中央区二宮町1丁目10-1 ローレル三宮ノースアベニュー1F
姫路サービス認定店	FAX 0792-51-2656	〒671-0224	姫路市別所町佐土1-126
和歌山サービス認定店	FAX 0734-46-3026	〒641-0014	和歌山市毛見1126-4
京都サービス認定店	FAX 075-644-7975	〒601-8444	京都市南区西九条森本町4 イッツアイランド1F
奈良サービス認定店	FAX 0742-50-0889	〒630-8141	奈良市南京終町1-174-2
福知山サービス認定店	FAX 0773-24-5375	〒620-0055	福知山市篠尾新町2-74 カマハチマンション
●中国・四国地区			受付 月～金 9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)
☆中国四国サービスセンター	FAX 082-534-5859	〒733-0003	広島市西区三篠町2-4-22 NKビル1F
岡山サービス認定店	FAX 086-250-2724	〒700-0975	岡山市北区今3-10-10 備前ビル1F
松江サービス認定店	FAX 0852-22-7779	〒690-0017	松江市西津田4-5-40 (有) テクビット内
福山サービス認定店	FAX 0849-31-2791	〒720-0815	福山市野上町3-12-9
鳥取サービス認定店	FAX 0857-28-8011	〒680-0934	鳥取市徳尾422-2
徳山サービス認定店	FAX 0834-33-5759	〒745-0006	周南市花畠町3-11 森広事務所1F
高松サービス認定店	FAX 087-813-6112	〒760-0080	高松市木太町862-1
徳島サービス認定店	FAX 088-669-6076	〒770-8023	徳島市勝岡町中須92-1 大松ジョリカ地下1階107号
高知サービス認定店	FAX 088-802-3321	〒780-0051	高知市愛宕町3-12-13 晃栄ビル1F
松山サービス認定店	FAX 089-911-5608	〒791-8013	松山市山越5-12-8
●九州地区			受付 月～金 9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)
☆九州サービスセンター	FAX 092-412-7460	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2-1-9 ヤマエ博多駅南ビル1F
北九州サービス認定店	FAX 093-941-8354	〒802-0044	北九州市小倉北区熊本1丁目9-4 植田ビル1F
西九州サービス認定店	FAX 0952-20-1991	〒840-0201	佐賀市大和町大字尼寺2688-1
長崎サービス認定店	FAX 095-849-4606	〒852-8145	長崎市昭和1丁目12-10 クリスタルハイツ平野
熊本サービス認定店	FAX 096-331-3323	〒861-2118	熊本市花立4-9-31
大分サービス認定店	FAX 097-551-2049	〒870-0921	大分市萩原3-23-15 日商ビル101
宮崎サービス認定店	FAX 0985-27-3136	〒880-0821	宮崎市淨城町98-1
鹿児島サービス認定店	FAX 099-201-3803	〒890-0034	鹿児島市田上6丁目29-55
●沖縄県			受付 月～金 9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く)
沖縄サービス認定店	TEL 098-987-1120 FAX 098-987-1121	〒902-0073	那覇市上間413 琉電アパート1-5

平成24年7月現在

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

製品のお手入れについて

通常は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、汚れを拭き取ったあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗料などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所へのおもいやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めたりするの一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

仕様

スピーカー部 (XW-SMA1/XW-SMA3)

型式		バスレフ式システム
.....	2 ユーイ 3 スピーカーシステム	
スピーカー構成		
ウーファー		7.7 cm コーン型 x 2
ツイーター		2.6 cm セミドーム型 x 1
再生周波数帯域		50 Hz ~ 20 kHz

スピーカー部 (XW-SMA4)

型式		バスレフ式システム
.....	3 ユーイ 5 スピーカーシステム	
スピーカー構成		
サブウーファー		10 cm コーン型 x 1
ウーファー		7.7 cm コーン型 x 2
ツイーター		2.6 cm セミドーム型 x 2
再生周波数帯域		45 Hz ~ 20 kHz

電源・その他

消費電力		
XW-SMA1		24 W
XW-SMA3		42 W
XW-SMA4		27 W
待機時消費電力		0.5 W
待機時消費電力 (高速起動モード時)		3.5 W
外形寸法 (アンテナ部を除く)		
(幅) x (高さ) x (奥行)		
XW-SMA1/XW-SMA3		320 mm x 180 mm x 145 mm
XW-SMA4		360 mm x 210 mm x 169 mm
本体質量 (パッケージ部を除く)		
XW-SMA1		2.3 kg
XW-SMA3		2.5 kg
XW-SMA4		3.8 kg

AC アダプター

電源電圧		AC 100 V ~ 240 V, 50 Hz/60 Hz
定格出力		
XW-SMA1/XW-SMA3		DC 15 V, 4 A
XW-SMA4		DC 15 V, 4.95 A

無線 LAN

無線 LAN 規格		IEEE802.11b/g
周波数帯域		2.4 GHz 帯
セキュリティ		WEP、WPA™、WPA2™

付属品

リモコン		1
リチウム電池 (CR2025) *		1
電源コード		
AC アダプター		1
ステッカー		1
クイックスタートガイド		
保証書		

* 工場出荷時はリモコンに内蔵されています。



メモ

- 上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

Ubiquitous WPS2.0

Copyright© 2007-2011 Ubiquitous Corp.

＜各窓口へのお問い合わせの時のご注意＞

「0120」で始まる  フリーコールおよび  フリーコールは、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、ご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・IP電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。
正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。

ご相談窓口のご案内

※番号をよくお確かめの上おかけいただきますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

- 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■家庭用オーディオ/ビジュアル商品  0120-944-222 一般電話 044-572-8102

■ファックス 044-572-8103

■インターネットホームページ

<http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

修理窓口のご案内

※番号をよくお確かめの上おかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかをご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

- お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付窓口

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話  0120-5-81028 ^{3-11-44ニフ} 一般電話 044-572-8100

■ファックス  0120-5-81029

■インターネットホームページ

<http://pioneer.jp/support/repair/>

※家庭用オーディオ/ビジュアル商品はインターネットによる修理のお申し込みを受けております

沖縄サービス認定店（沖縄県のみ）

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■一般電話 098-987-1120

■ファックス 098-987-1121

部品のご購入についてのご相談窓口

- 部品（付属品、リモコンなど）のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話  0120-5-81095 一般電話 044-572-8107

■ファックス  0120-5-81096

平成24年7月現在 記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.050

© 2012 パイオニア株式会社 禁無断転載

パイオニア株式会社

〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

<AR17032-B>